

## 基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みについて① ～ 暗渠排水の施工現場見学会の開催 ～

平成 29 年 10 月 24 日、11 月 9 日、基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みとして、暗渠排水の施工現場見学会を上ノ国町で農業改良普及センター本所職員を対象に、せたな町で農業改良普及センター北部支所職員を対象に実施しました。

現地研修会は、農地の排水対策の基本となる暗渠排水について、普及センターの多くの職員が間近で施工現場や暗渠管などの資材を見たことがないとのことから企画したもので、実際に施工している暗渠排水の現場で行いました。

見学会当日は、現場事務所で実施地区担当者から暗渠の深さ、間隔、管径といった構造の決め方、施工工程、施工費用や農家負担金について説明を行いました。また、計画担当者からは、弾力的な整備事例や暗渠の保安全管理、GPS 付き貫入硬度計の活用方法について説明を行いました。

農業改良普及センターの職員からは、「暗渠の耐用年数は?」、「暗渠が詰まる原因と対策は?」といった質問が相次いでいただきました。そして、施工現場に移動してからは、普段は地中に埋まっただけで見ることで見ることができない水こうや暗渠管、疎水材（火山れき）、掘削バケットを見てもらったほか、GPS 付き貫入式硬度計のデモも行い、普及センターの職員にはどちらの現場でも大変興味を持って見学していただくことができました。

○平成 29 年 10 月 24 日、上ノ国町の道営農地整備事業天の川地区内で行った暗渠排水施工現場見学会の様子



施工業者さんのご厚意で暗渠をモデル的に配置していただきました。



疎水材（火山れき）は、森町から運搬してきていることを説明



掘削バケットについて説明



水こうの仕組みについて説明

○平成 29 年 11 月 9 日、せたな町の道営農地整備事業愛知地区内で行った暗渠排水  
施工現場見学会の様子



暗渠の構造、施工工程、施工費用等について説明



水こうの仕組みについて説明



疎水材（チップ）の充てん方法等について説明



勾配の管理方法について説明